

新理事長に佐藤氏

AMDA、菅波氏退任



佐藤拓史氏

菅波氏は喜寿（77歳）を迎え、AMDAが来年設立40周年の節目となることから退くという。佐藤新理事長は救急医療などが専門で、2015年のネパール大地震の活動から加わり、これまで国内外の災害医療支援をはじめ、海外への日本の医療技術移転に携わってきた。

理事長交代に合わ

せ、難波妙理事（60）が総社市が新たに副理事長に就任した。

AMDAは1984年設立。災害や紛争発生時、医療・保健衛生分野を中心に緊急人道支援活動を行う。他にAMDAインターナショナル、認定NPO法人AMDA社会開発機構（岡山市）などの団体と国内支部、クラブでグループを構成しており、菅波氏は引き続きグループ代表を務める。

（三宅信行）

認定NPO法人の国際医療ボランティアAMDA（岡山市北区伊福町）は29日までに、菅波茂理事長（77）が退任し、18日付で同市出身の医師佐藤拓史さん（58）が福岡市在住が新理事長に就いたと発表された。

AMDAによると、